



12月21日開催 東地申第7号

「総合訓練センター蒲田トレーニングセンターの設備改善を求める申し入れ」 団体交渉を行う！

【冒頭地本から指摘！】 申し入れをしてすでに3カ月経過している！この間苦勞して業務を行っている！開催が遅い！

1. 働きやすさと働きがいの向上のために、総合訓練センター蒲田訓練センターの休憩設備の整備をすること。

(回答)必要な設備の整備は行っていく考えである。

◆必要な設備の整備とは、具体的に何を指すのか？

組合

◆様々な人が休んでいるという認識はないのか？

◆執務するデスクで食事をしている。ミーティングスペースは、他の人が使用していて使えない。

◆講師の働きがいを向上させるべきである。

◆休憩と業務は分けるべきである。執務デスクで食事をとっていると、電話などをとってしまう。労基法34条からしても分けるべきだ。

◆休憩室については、非現業と同様に専用のスペースを設ける考えはない。支社ビルと同様の考え方である。場所の工夫やカリキュラムの工夫などソフト面での対応をお願いしたい。また、時間が重複してしまった場合は、パーテーションの設置をしていただきたい。

◆業務と休憩が重ならないようにしており、大人数が同時開催しないように行っている。

◆工夫をしていただきたい。自分の机で食べてもらうとか、テレワークにするなど。

◆その認識は一致する。

◆大前提として、認識は一致する。

会社

2. 講師・訓練生が安全に訓練を実施するために、実習線の駅ホームに屋根をつけること。または訓練用ミニ車両に空調を設置すること。

(回答)必要な設備の整備は行っていく考えである。なお、訓練用車両の空調については対策を実施済である。

◆回答にある空調について、対策を実施済とはどういうことか。また、屋根の設置についてはどのような認識か？

組合

◆ミニ車両は2両あるのに、冷風機は1台しかない！命に関わることであり、対策を講じるべきだ！

◆ミニ車両に空調は設置できるのか？

◆車両の空調はポータブル冷風機を設置している。また、ポータブル電源も設置した。屋根については構造上、設置するのは困難である。

◆移動させて使用していただく。問題ないと認識している。実態はみていく。夏は冷えピタ、冬はジャケットやコートなどで対策していただきたい。また、カリキュラムの変更などで対応してもらう。

◆電源がバッテリーであるため難しい。

会社

3. 訓練用のミニ車両の抜本的な改修、または新車を導入すること。

(回答)必要な設備の整備は行っていく考えである。なお、現時点で新しい訓練用車両を導入する計画はない。

◆故障している状況を把握しているのか明らかにすること。

組合

◆ブレーキが効かない状態だ！訓練中に転動してしまい、安全に関わることだ！

◆1両故障していて、切り離して使用している。修繕をして使用していく認識だ。新潟からメーカーに修繕してもらう。現時点で車両を取り換える予定はない。

◆報告頂ければ修繕していく。

現場社員に負担を押し付けるな！

安全・働きやすさ向上のため必要な設備は整備するべきだ！！